

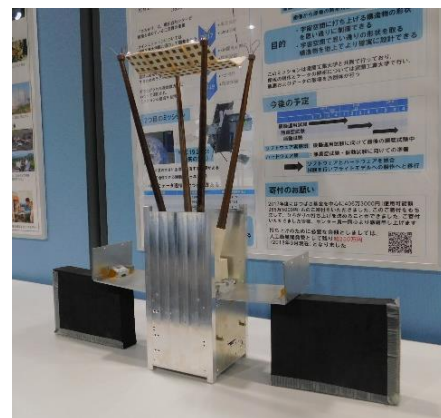
文部科学省「宇宙航空人材育成プログラム」に 本学プログラムが採択！

平成 30 年 9 月より育成プログラムを始動

このたび、文部科学省の平成 30 年度宇宙航空科学技術推進委託費「宇宙航空人材育成プログラム」に、大阪府立大学（プログラム研究代表者：工学研究科 小木曽望教授）のプログラム「超小型衛星開発とアントレプレナーシップ教育を通じた宇宙システム活用人材の育成」〈略称：PERSEUS（ペルセウス）〉が採択されました。3 プログラム全 21 件の申請の内「宇宙航空人材育成プログラム」では計 9 件の申請があり、審査の結果全国で計 4 件（内、公立大学の採択は 1 件）採択されました。

<宇宙航空人材育成プログラム概要>

採択プログラム名	超小型衛星開発とアントレプレナーシップ教育を通じた宇宙システム活用人材の育成
採択期間	平成 30 年度～32 年度 3 年間 （平成 30 年 9 月より育成プログラムを開始）
実施機関	大阪府立大学
共同参画機関	株式会社レヴィ https://levii.co.jp/ 株式会社インディージャパン http://www.indee-jp.com/
人材育成の目的	スタートアップ企業の存在感が高まっている、昨今の宇宙開発の流れに適應できる人材を育成する。
人材育成の手法	これまで大阪府立大学が培ってきたシステム思考・デザイン思考・アントレプレナー教育と超小型人工衛星を念頭に置いた宇宙工学を、体系的に融合した新しい教育プログラムを構築し、大阪府立大学に設置する「小型宇宙機システム研究センター」の大学生・大学院生に試行。これにより、学域・学類（学部・学科に相当）の枠を超えた「宇宙ビジネスを念頭に置いたアントレプレナーシップ教育プログラム」の構築をめざす。



<目的と背景>

このプログラムは、スタートアップ企業の存在感が高まっている宇宙開発の流れに適應できる人材を育成するために、これまで大阪府立大学が培ってきたシステム思考・デザイン思考・アントレプレナー教育と、超小型人工衛星を念頭に置いた宇宙工学とを、体系的に融合した新しい教育プログラム構築に向けて、株式会社レヴィ（大阪府立大学発ベンチャー企業）・株式会社インディージャパンを共同参画機関として取り組めます。

【お問い合わせ】

大阪府立大学 高等教育推進機構 高度人材育成センター（宇宙航空人材育成プログラム）

担当：小木曽、柴田 TEL：072-252-6183

E-mail: perseus [at] ao.osakafu-u.ac.jp [at] の部分を@と差し替えてください。

本学大学院工学研究科が 2005 年に設置し、活動が続けている「小型宇宙機システム研究センター」の宇宙開発に興味のある学生を対象に、高度人材育成センターとも協力して教育プログラムを試行します。

このプログラムの試行を通して、小型宇宙機システム研究センターの将来を担う学生を育てるとともに、宇宙ビジネスを開拓する心意気を涵養することをめざします。

<略称名：PERSEUS(ペルセウス)>

本プログラムに親しみを持ってもらい、多くの学生に参加してもらおうと、採択後、小型宇宙機システムセンターの学生たちが「PERSEUS(ペルセウス)」と命名しました。学内外で PR 活動し、プログラムの定着を図ります。

PERSEUS(ペルセウス)：

Program of Education through Research of Satellites and Entrepreneurship for Utilizers of Space

<関連リンク>

- ・平成 30 年度宇宙航空科学技術推進委託費の採択課題の決定について（文部科学省 web サイト）

http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/attach/1406357.htm

- ・PERSEUS ホームページ(本プログラム web サイト)

<http://www.perseus.21c.osakafu-u.ac.jp>

<これまでの取り組み>

1) 「PERSEUS キックオフセミナー」を開催

11 月 12 日（月）中百舌鳥キャンパスのサイエンスホールにて、「PERSEUS キックオフセミナー」を開催しました。

当日、会場には約 80 名の教職員や学生をはじめ一般の方の参加もあり、共同参画機関の株式会社レヴィ南部陽介氏、株式会社インディージャパン津嶋辰郎氏による宇宙開発ビジネスにおけるアントレプレナーシップについて講演が行われました。そして、本プログラムの代表工学研究科小木曾望教授より、プログラムの目的や概要、到達目標について説明も行われました。

また、本学から全体の取りまとめをしている工学研究科博士前期課程 1 年飯田輝澄さん、室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センターから勝又暢久助教が、小型宇宙機システム研究センターと室蘭工業大学宇宙航空機システム研究センターが共同で研究・開発をしている超小型衛星機「ひろがり」について、取り組み状況の説明が行われました。

特別講演では、室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センター樋口健教授より、JAXA 宇宙科学研究所所属時代に関わられたプロジェクト開発について講演が行われました。

会場には、超小型衛星機「ひろがり」を説明するパネルや、エンジニアリングモデルである模型も展示し「キックオフ」の役割を果たすことができました。



【お問い合わせ】

大阪府立大学 高等教育推進機構 高度人材育成センター（宇宙航空人材育成プログラム）

担当：小木曾、柴田 TEL：072-252-6183

E-mail: perseus [at] ao.osakafu-u.ac.jp [at] の部分を@と差し替えてください。

●当日のようす



「本プログラムの背景と目的

ー誰もが宇宙を利用できる時代を生きるためにー」

株式会社レヴィ Co-founder&CEO 南部 陽介氏



「宇宙は今、起業家が目指す最大のフロンティア」

株式会社インディージャパン

代表取締役マネージングディレクター 津嶋 辰郎氏



プログラムの概要説明

工学研究科 航空宇宙工学分野 小木曾 望 教授



キックオフセミナーの様子



「超小型衛星機『ひろがり』開発 概要」

工学研究科 博士前期課程 1 年 飯田輝澄さん



「超小型衛星機『ひろがり』ミッション部」

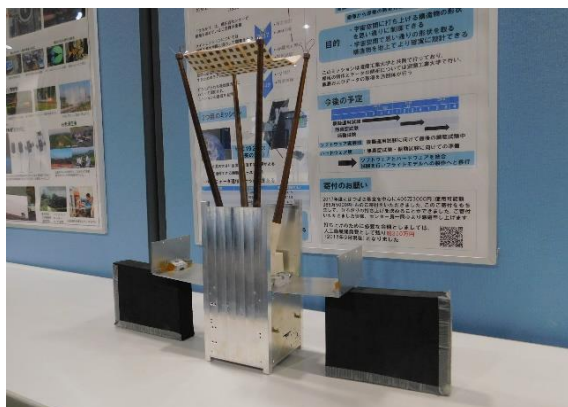
室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター 勝又 暢久 助教

【お問い合わせ】

大阪府立大学 高等教育推進機構 高度人材育成センター（宇宙航空人材育成プログラム）

担当：小木曾、柴田 TEL：072-252-6183

E-mail: perseus [at] ao.osakafu-u.ac.jp [at] の部分を@と差し替えてください。



超小型衛星「ひろがり」の構造モデル



特別講演「宇宙構造物における硬い構造と軟らかい構造
～学術研究とプロジェクト開発研究との狭間で～」

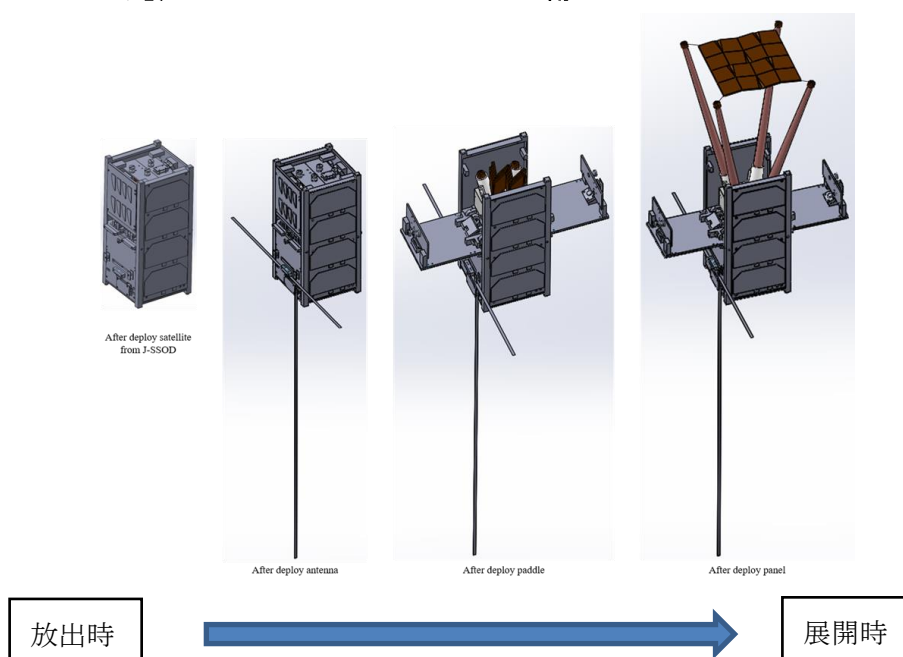
室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター 樋口 健 教授

2) 超小型衛星機「ひろがり」を室蘭工業大学と共同制作

超小型衛星機「ひろがり」は、本学小型宇宙機システム研究センターと室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センターとの共同で開発を進めているプロジェクトです。

今後は、宇宙での太陽光発電の実現や、気象観測の精度の向上等、環境問題の解決や人類の生活の向上につながるべく、製作する展開構造物を超小型衛星機「ひろがり」に搭載して宇宙ステーション「きぼう」へ打ち上げます。さらに 2019 年後期には、宇宙ステーション「きぼう」から超小型衛星機「ひろがり」を宇宙空間に放出して実証実験を行う予定です。

〈超小型衛星機「ひろがり」〉 10 cm×10 cm×20 cm の 2 U 衛星



【お問い合わせ】

大阪府立大学 高等教育推進機構 高度人材育成センター（宇宙航空人材育成プログラム）

担当：小木曽、柴田 TEL：072-252-6183

E-mail: perseus [at] ao.osakafu-u.ac.jp [at] の部分を@と差し替えてください。